

vol.154

# 平成26年照明普及賞号

一般社団法人 照明学会 照明普及分科会

照明 | あたらしい



北陸新幹線金沢駅

一般社団法人 照明学会 照明普及分科会  
(以下照明普及分科会)は、照明に関する  
知識の普及並びに施設の発達を図ることを  
目的に活動している。

## 照明普及賞

照明普及分科会は、昭和32年(1957年)創設以来、その年に竣工した優秀な照明施設を「照明普及賞」として表彰してきました。

施設の企画、設計、施工などに多大な功績のあった個人、法人またはグループに与えられたもので、賞の選考にあたっては、視環境、照明技法、照明効果などの観点から総合的に審査されます。

対象となる照明施設は、住宅・事務所・店舗・ホールをはじめとした屋内施設から、屋外・交通・スポーツ施設まで広範にわたり、その地域を代表する照明施設といえるでしょう。

### 照明普及賞受賞記念



# 36 福井大学医学部附属病院A棟

北 陸

福井県吉田郡永平寺町



アメニティスペース

## ■施設の概要

既存病院の老朽化と狭あい解消を図るとともに、医療施設としての機能の効率化と充実、患者にとって分かりやすい病院、最新・最先端医療を受けられる病院をコンセプトとしている。

## ■照明設備

新病棟1階部分は救急搬送対応および治療優先順位決定スペースとしても利用できるよう、十分な明るさ（100ルクス）を確保している。

アメニティスペースは暖色系LEDのカバー付ライン照明、吹き抜け部はLEDダウンライトにより、患者の顔色や肌色を考慮するとともに眩しさを抑えた優しい照明空間となっている。

スタッフステーションは外周にLEDライン照明によるコーニス照明が配置され、患者にとって分かりやすく清潔感溢れる建築意匠と照明デザインが調和している。

病棟4床室は医療用ボードの上部に天井照明用と読書灯を兼ねたLED照明を設置。それぞれ別のスイッチで点滅可能となっている。また、ベッド上部には各々LED処置灯が設置され、ベッドサイドでの診療や処置に支障が無いように配慮されている。



スタッフステーション



病棟4床室